

第一回 松田優作賞

優秀賞

受賞脚本

俺を
どうかして
くれ。

オボの声

脚本・監督 齊藤 孝 出演 結城貴史 菅田 俊 水野美紀 石倉三郎 鳥丸せつこ

すべてを捨てた男が逃げ込んだのは、「オボの声」の噂がささやかれる街だった。

オボの声

男がその声を耳にしたとき、世界は変わるのだろうか。

元プロボクサー、 将来の見えない日々。

転々とアルバイトを変え、将来の見えない日々を送っていた元ボクサーの秀太は、妊娠した彼女から逃げるように、十数年ぶりに帰郷する。故郷で始めたガスボンベ配送のアルバイト先で、人殺しと噂される、寡黙な初老の男・守義と出会い、遠慮と葛藤を繰り返す。

現代社会にあぶれる 人間の苦悩を捉えた、 骨太人間ドラマ。

CAST

緒城真史

菅田 俊

水野美紀

石倉三郎

鳥丸せつこ

波岡一喜

田村泰二郎

江藤漢吾

藤井宏之

鈴木真衣花

青柳弘太

佐藤 工

小野 博

石川知地

宮本朝人

藤 人

梅津義幸

宮内秀輝

中山英太

本村妃子

脚本・監督 藤井孝

映画を中心に、PV・CMなど映像のディレクションや編集を担当。2004年水戸短期大学員において「トマトジュース」ケイプフィルム展特別賞受賞。2008年には初長編作品「ビルと動物園」が全国公開。本作においてNPO法人VPO（映像産業育成機構）から有望な若手新進監督のひとりに選出され、韓国での映画祭で上映された。2009年に短編映画「さざなみ」（第一回鹿ムービー）を発表。2013年オリジナル脚本「オボの声」が第一回松田優作賞優秀賞を受賞。



製作・株式会社レイトフィルム
株式会社スタンディングマーケティング
制作・ティアー・アーティスト
ソウルエイジ
特別協力・長野県美術館
協力・伊勢田フィルムコミュニケーション
相模市ふるさと委員会
NPO法人動物性植物再生協議会
エグゼクティブプロデューサー・
池田春樹 阿部大地
プロデューサー・
浅野博典 前田祐孝
配給・t-artist
Digital/99min/11.85/2016/Japan



やってやるよ、やってみるよ

t-artist.net/obol/

2018年10・20土~11・8木 レイトロードショー

渋谷・文化村前交差点近折
ユロスペース
EUROSPACE
tel.03-3461-0211
http://www.eurospace.co.jp

